

西沢溪谷

実施日 2012年10月31日(水)
 天候 晴れ
 リーダー 涌井良明/SL 鈴木恵美子
 参加者 若村貴世子、若村勝昭、佐藤金治、涌井良明、鈴木恵美子、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、斉藤伸二郎、小林千恵、松沢力 計11名
 費用 JR2,220円(高尾起算) バス(塩山⇄西沢溪谷)2,000円 計4,220円
 タイム 塩山駅(8:44~9:05バス)西沢溪谷入口(10:05・10:15)西沢荘(10:45・11:00)三重の滝(11:15)竜神の滝(11:25)河原で昼食(11:45・12:15)七つ釜五段の滝(12:30)迂回路(12:50・13:05)大久保沢(13:35)ネトリ橋(13:54)西沢溪谷入口(14:10・14:40)塩山駅(15:40)

塩山駅からのバスは、紅葉真っ盛りのため、平日でも混雑が予想されたが、乗車時間1時間のバスに座ることができた。



さて、西沢溪谷入口を出発。二股吊橋は重みでユッサユッサと揺れる。渡り終えたと岩場の登りにかかる。岩場は濡れて

いて滑りやすいので、鎖のあるところは鎖に?まり、慎重に登る。

平日でもかなりの渋滞で、道が狭いため追い越しもできず、なかなか進めないが、「フグ岩」、「人面洞」、「蛙岩」などの奇岩が面白い。滝壺のエメラルドグリーン、泡立つ白が対照的だ。「竜神の滝」、「母胎淵」などの景観、見事な紅葉を楽しみながら歩く。途中、広い河原があり、早めの昼食にする。



一瞬、雨がパラパラと今日レインが来た参加者のマヒが、すぐに止んだ。



パラのしマヒが、すぐに止んだ。

で、胸を撫で下ろす。

お腹がくちくなくなったところで、また出発。休んだ後は足が重い。真新しい木製の橋、方丈橋を渡り、少し登れば七ツ釜五段の滝。今日は溪谷歩きだから楽勝なんて思ったら、飛んでもハッパン、歩いて10分。ここから七つ釜五段の滝までは結構きつい登りが続く。日本の滝100選の一つに数えられる「七つ釜五段の滝」は最初、幾ら数えても四段しか見えない。



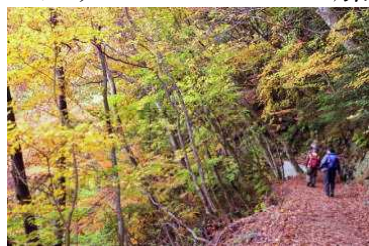
しかし、少し上に行くと、その名の分大きく、落下する。周りはブナ、ナナカマド、楓、ナナカマド、な

どの紅葉が素晴らしい。このトレッキングは終わり、滝の上展望台へのきつい登りにかかる。20分程で展望台に着く。

ここからは、昔材木を運んだ西沢森林軌道の廃線跡をなぞるように、なだらかな幅広の歩きやすい林道を延々と歩く。

当時、台車を馬に引かせて登り、伐採した材木を積んだら下りはブレーキの加減だけで運搬していたとのこと。

紅葉を楽しみながらゆっくり歩きたいところだが、先行組に大分遅れてしまったため、先を急ぐ。それでも、パッチワークのよう



に色とりどりの紅葉を堪能することができた。大久保沢から少し下ると、山の神の小さな祠にW氏が代表でお参りし、間もなくネトリ橋に着く。そこから出発点の西沢溪谷入口バス停へ先行組に遅れて到着。参加者の皆さん、どうもありがとうございました。バスの時間が気になったのと渋滞のため、ポイントポイントであまり止まることもせず、ゆっくり紅葉を楽しんでいたかもしれません。他にも至らない点が多々あったかと思いますが、これに懲りずにまた一山歩きを乐しんでいただきます。



が、これに懲りずにまた一山歩きを乐しんでいただきます。

(記・鈴木 恵美子)

(写真提供・涌井良明/伊藤久雄)